

帝王切開後の入院生活 1 / 2 (入院～術後2日目まで)

日 時 (手術、退院等)	入院日 /	術前日 /	手術日 /	術後1日目 /	術後2日目 /
治療・薬剤 (点滴、内服等)			手術室への入室前と帰室時に 抗生剤の注射をします。(2回)	朝抗生剤の注射をします(1 回)。子宮収縮剤の内服が始 まります(3回/日、3日分)	
処 置	児の心音と腹部の張りの状態を 見る器械(NST)を装着します。	NSTを行います。	6時に検温とNSTを行います。 8時頃に点滴を入れます。 点滴前に臍洗浄を行います。	腰からの麻酔の管を抜きま す。 食事の摂取を確認してから点 滴も抜きます。	
検 査				血液検査があります。	
安 静 度	特に制限はありません。 病院内は自由です。		帰室後よりベット上で安静です。	病室内を歩いて下さい。	病棟内を歩いて下さい。 授乳がはじまります。
赤ちゃんのこと	(赤ちゃんとの関わりは、生まれた後の状況によって変わります。)		赤ちゃんはNICUに入院します。 面会のご主人のみです。赤ちゃん の状態説明があります。	赤ちゃんの面会に行けます。	赤ちゃんが小児科退院となれば授乳が開始となります。
食 事	常食です。(妊娠中の症状によ って治療食)	夜9時までは制限ありません。	絶飲食です。 (お茶や水分も取れません)	水分から徐々にとってもらい ます。昼5分粥・夕 常1と なります。	朝から産褥食となります。
清 潔	入浴できます。		手術用の寝衣に着替えます。	体を拭いた後、ご本人の寝衣 に着替えます。	お湯を配りますのでなるべく ご自分で体を拭いて下さい。 洗髪できます。
排 泄	トイレ		手術室へ行く前におしっこの管 を入れます。	おしっこの管を抜きおトイレ に行ってください。	トイレ(便秘が気になるよう なら連絡下さい。)
患者さん及び ご家族への説明	病棟内を案内します。 手術の流れについて説明をしま す。	手術に必要な物を確認しま す。 手術承諾書の確認をします。	母子手帳・出生届を渡します。	外陰部消毒方法を説明しま す。	乳房マッサージをはじめま す。乳房の状態により母乳を 搾乳することもあります。
看 護	子宮の収縮状態や傷の状態を見ていきながら、痛みの調節に努めていきます。 退院に向けて生活上の注意点や育児に関しての説明を行い、少しでも退院後の育児の助けになるよう努めます。				

帝王切開後の入院生活 2/2 (3日目～退院まで)

日 時 (手術、退院等)	3日目 /	4日目 /	5日目 /	6日目 /	7日目 / 退院となります。
治療・薬剤 (点滴、内服等)					
処 置	体重をはかって下さい。			退院診察&傷の金具をはずします。 体重をはかって下さい。	午前中 退院です。
検 査		血液検査があります。			
安 静 度	特に制限はありません。病院内は自由です。 →				
赤ちゃんのこと			赤ちゃんのお風呂の入れ方を説明します。	ご自分で赤ちゃんをお風呂に入れていただきます。	
食 事 (栄養指導含む)	産褥食です。退院までにお祝い膳をお出しします(曜日が決まっています)。				
清 潔	シャワーが出来ます。 →				
排 泄	便秘が続くようなら教えて下さい。				
患者さん及び ご家族への説明	母子手帳・カスリー検査申し込み用紙を提出して頂きます。		退院後の生活や育児について説明します。	再診日をお知らせします。	母子手帳・診察券を返却します。
看 護	子宮の収縮状態や傷の状態を見ていきながら、痛みの調節に努めていきます。 退院に向けて生活上の注意点や育児に関する説明を行い、少しでも退院後の育児の助けになるよう対応に努めます。				